

CSR（企業の社会的責任）への取り組み

- ・事業を通じてよりよい社会をつくること
ソーシャルニーズを創造し、優れた技術、製品、サービスを提供し続けていく。
- ・社会が抱える課題に当事者として自ら取り組むこと
人権・労働問題や環境問題など、さまざまな社会課題に対し、オムロンの特色を活かした取り組みを行う。
- ・企業活動を進めるうえで、常に公明正大であること
法令や社会ルールの厳守はもとより、説明責任を果たし、より透明で公明公正な経営を実践していく。

モデルフォレスト活動

全国各地で森林保全活動を継続実施
オムロンが取り組む森林保全活動は、社員の参画による社会貢献活動です。今日的課題である、地球温暖化防止への貢献、生物多様性の確保への貢献、そして、国連グローバルコンパクト（GC）支持の企業として、より大きな環境上の責任を負うことを狙いとして、社員一人一人が参加します。2008年度からは、国内を大きく9拠点に分割し、それぞれの事業所が活動地や協働のパートナーづくりおよび運営・企画を担っています。

モデルフォレスト活動への想い

綾部事業所は、綾部市上林の睦寄町の君尾山の麓で「みんなで綾部上林の森を守り育もう」と中丹広域振興局 森づくり推進室様や綾部市様、その他多くの方々の支援を頂きながら、杉木の間伐や森の小道づくり、下草刈りや小川への階段づくりなど作業を行っています。里山の大切さの学習とともに野生動物の痕跡や草木の鼓動を感じながら 子孫にきれいな地球をつないでいけるように微力ですがこの活動を継続していきます。



【森林保全活動】
杉の間伐や整備、や森の小道づくり



【森林保全活動】
「みんなで綾部上林の森を守り育もう」の旗

活動データ

■企業・団体名

オムロン株式会社 綾部事業所

■所在地 〒623-0105

京都府綾部市中山町鳴谷3-2
0773-42-6611

■協定 締結年月日 2009年5月14日

オムロン(株)綾部事業所
オムロン労働組合綾部支部
山内自治会
綾部市、京都モデルフォレスト協会

■活動フィールド

京都府綾部市睦寄町 他
約85ha



【シイタケ栽培】

椎茸の菌を打ち込んで椎茸栽培をしています。採れた森の恵み



綾部事業所長
江口 浩一郎